＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	宮城未来の家
グループの名称	宮城家づくり研究会
直近採択グループ番号	04-0077-0148

（グループ代表者）

代表者名	佐藤　照彰　代表者印
代表者所属先	株式会社佐藤工務店
代表者所在地	宮城県栗原市志波姫沼崎北曽根125
代表者電話番号	02-2825-3832

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ツボイ
事務局担当者名	金川　将太　印
事務局郵便番号	963-8041
事務局所在地	福島県郡山市富田町字諏訪西50
事務局電話番号	02-4966-0301
事務局FAX	02-4952-2944
事務局担当者E-mail	kabutuboi9320301@nifty.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	宮城未来の家
２．グループの名称(必須)	宮城家づくり研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0077-0148
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県、岩手県
５．結成年(必須)	2005　年
６．グループ代表者名(必須)	佐藤　照彰
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社佐藤工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県栗原市志波姫沼崎北曽根125
９．グループ代表者電話番号(必須)	02-2825-3832
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ツボイ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	金川　将太
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	963-8041
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県郡山市富田町字諏訪西50
１４．グループ事務局電話番号(必須)	02-4966-0301
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	02-4952-2944
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kabutuboi9320301@nifty.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	みやぎ材	宮城県	優良みやぎ材認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		9	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	9	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	着工の早い順に配分していく

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）										
当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅）										
当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）										
当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）										
当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ－ 6	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13	03-5857-5225
7	Ⅰ－ 7	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 6	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13	03-5857-5225
7	Ⅱ － 7	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
7	Ⅲ － 8	株式会社 ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町字諏訪西50	024-966-0301
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
7	Ⅳ － 8	株式会社 ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町字諏訪西50	024-966-0301
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
4	Ｖ － 9	有限会社 菊地住建		981-1512	宮城県角田市横倉字砂崩４５－２	0224-62-5573	○	
4	Ｖ － 10	株式会社 トップハウザーササキ		988-0174	宮城県気仙沼市赤岩大滝８－１	0226-24-3807	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
3	Ⅵ - 2		株式会社 リアスホーム		022-0003	岩手県大船渡市盛町字みどり町11番地7	0192-47-3687	○	
4	Ⅵ - 3	60473	佐久間建築事務所		989-0111	宮城県白石市越河五賀字南台52－2	0224-28-2155	○	
4	Ⅵ - 4	60539	森工務店		988-0264	宮城県気仙沼市本吉町長根27－1	0226-44-3543	○	
4	Ⅵ - 5	60495	株式会社 佐藤工務店		989-5615	宮城県栗原市志波姫沼崎北曽根125	0228-25-3832	○	
4	Ⅵ - 9	60416	有限会社 菊地住建		981-1512	宮城県角田市横倉字砂崩45－2	0224-62-5573	○	
4	Ⅵ - 10	60477	株式会社 トップハウザーササキ		988-0174	宮城県気仙沼市赤岩大滝8－1	0226-24-3807	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
3	Ⅵ － 2		株式会社 リアスホーム	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
4	Ⅵ － 3	60473	佐久間建築事務所	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 4	60539	森工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 5	60495	株式会社 佐藤工務店	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
4	Ⅵ － 9	60416	有限会社 菊地住建	6 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
4	Ⅵ － 10	60477	株式会社 トップハウザーササキ	14 戸	15 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）宮城未来の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、岩手県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）宮城家づくり研究会	（結成年）2005　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0077-0148	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	東北地方でも太平洋側の比較的雪も少なく住みやすい気候を生かし、自然の力である太陽熱、通風等、自然からの恵みを最大限活用した家づくりを基本とした上で、省エネルギーで地球にも優しい未来の家を重視した性能とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	高い断熱性能と気密性能を確保と維持するために高性能・高耐震パネルを採用して、省エネ性能の確保と耐震性能の等級2以上の性能を確保する。宮城県の気候風土に合った地域材をを合法木材認定を受けた構成員が参加する事で、構造耐力上主要な部分の1/2以上を地域・合法木材を使用し、AQ認定プレカット工場にて加工したものを構造材に採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	陽と風の調和がとれた、パッシブデザインの家づくりを基本とし、まだ多くの被災地となっている地域も多い宮城県として、住まう人々が心休まるような自然に溶け込むような外観デザインにする。内観には、木のぬくもりを感じる部分を採用し、落ち着く空間デザインを提案する。	◎
④ ①～③の背景	被災地域の復興が顕著な中、仮設住宅等の狭小住宅にまだ住まわれている方々が多くいる。そのような方々に、出来るだけ安心して落ち着いた生活を営める様、建築関連業者の使命として、未来が笑顔になるような家づくりをご提案していき、住まいを通して豊かさも実現してきたい。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：尺貫法による在来軸組み工法を基本とする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：気候風土に合った地域材をを合法認定を受けた構成員が参加する事で、主要構造材の1/2以上を地域・合法木材を使用またはAQ認定プレカット工場にて加工する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造体力上主要な部分において、1/2以上を地域材・合法木材を使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：高性能・高耐震パネル工法を採用する事により、統一した運用ルールでの対応ができ、調達がスムーズに流れるようになる。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：省エネルギー向上のためのグループ共通の計算ソフトを活用する事により、グループ内の共同化、合理化が図れる。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：毎月１回の定例会を行い、グループ全体で、生産体制の再確認、修正等検討する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：地域材を扱うプレカット業者が事務局を行う事により、需給のバランスをしっかり把握し、毎月行われる定例会にて状況をグループ全員に伝える役割を担う。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：高性能維持のための高品質地域木材と高性能・高耐震パネルを採用し、グループ内の施工基準に則った施工を必須とする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：合法木材の出荷証明書、高性能・高耐震パネルの出荷証明書の確認	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の生産体制を利用し、材料に関しての仕入れの統一化、施工手間に関しての統一化の情報共有を毎月１回の定例会にて行う。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：完成現場の見学会を行い、実物件を公開をすることにより、これから検討されるお客様に見て、体感して頂き、信頼性を向上させるくイベントを開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）宮城未来の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）宮城家づくり研究会	（結成年）2005　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0077-0148	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積	グループ構成員それぞれが持っている顧客名簿の管理をしっかり行う。住宅履歴情報をデータ保存しておく。		◎
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：維持管理表の作成とそれに則った定期訪問の実施。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：各社使用の顧客管理支援システムを活用する。	○
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：各社データにて保存	◎
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：年に1回以上は、住まい手に直接ヒヤリングを行う。	◎
	②-2	補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：グループ内で、メンテナンスについての情報交換を図る。	◎
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：年1回以上のヒヤリングを行い確認する。	◎
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：毎月の定例会の際に、維持管理・メンテナンスが定期的の行われているかの確認をする。	◎
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：メーカーショールーム等を活用して、家づくりの相談会を行う。	◎
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：地域コミュニティイベントを開催し、住まいの相談ブース設け、地域の方々の相談に乗る。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：毎月の定例会にて、事務局がグループ内における維持管理検討委員会を開催する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある → 内容：毎月の定例会の際に、維持管理の情報交換を行う。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：維持管理の継続が困難になった場合、グループ員全員でのバックアップを必須とする。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：毎月の定例会際に、瑕疵内容の情報交換を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：毎月の定例会にて、未経験工務店に取り組みのポイントを教える。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：施工状況の写真を勉強会時に持ち寄り、施工が適切か、検討をする。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：施工状況の写真を勉強会時に持ち寄り、施工が適切か、確認をする。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：年間を通して、毎月の定例会で、各社が目標、進捗、それぞれの棟数を報告していく。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：机上、会議により毎月１回。その他、現場施工始め、施工中、施工後と都度ポイント時期に開催。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：木材流通業者は、プレカット業者が中心となり、需給のバランスを取るようにする。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　6	今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　4	今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：事務局が、講習会の日程などを定例会の時に連絡する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：ゼロ・エネルギー住宅、認定低炭素住宅にも、グループ内の経験工務店が指導をする。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある → 内容：性能向上計画認定住宅を推進していく	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）宮城未来の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、岩手県
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）宮城家づくり研究会	（結成年）2005 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0077-0148	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	土台、柱、梁、桁、小屋組、斜材等、構造耐力上主要な部分の1/2以上を地域・合法木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給業者・製材業者⇒プレカット業者・建材流通業(木材取り扱う業者)⇒現場納入となり、原木供給と製材、プレカットと建材流通をグループ構成員内で行うことにより供給をスムーズにする。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：グループ内のプレカット工場が在庫把握をする。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：プレカット事業者が事務局を行う事により、木材の在庫量、価格情報を常に把握し、定例会で都度現状を発表する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループ全体として地域材の利用を好む事業者が多い為、需要がさらに増え、供給体制も活性化する事によりスムーズになると予測。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　6 枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　4 枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　2 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：杉材等、東北ならではの目の積んだ素材を多く活用する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：大工技術の伝承も含めて、自社大工による手作りの棚等作成する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：全国に比べ宮城県は比較的技術者である大工職人が多い事を生かし、見える仕上がり部分に大工技術の継承を意識したデザインを取り入れる。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：宮城県は、1棟当たりの敷地面積も広く取りやすい建築地が多く、住まう人々が生活にもゆとりを感じるような家づくりの提案を意識する。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：海沿いの地域と山間部を両方の顔を持っている宮城県として、太陽熱の利用や通風、創風に配慮した住宅設計の基本として、街並み形成へ寄与する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和室にちなんだ畳、建具等を率先して使用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地に当たる宮城県として、まだまだ仮設住宅等の狭小住宅での生活を余儀なくされている方が多くいる。そのような方々に、建築業としての使命を全うし、グループ全体として、生産・供給体制をスムーズにし、工期を極力短くして数多くの建築を行っていく。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）宮城未来の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県、岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）宮城家づくり研究会	（結成年）2005 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0077-0148	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

宮城未来の家づくり研究会として「未来の家」をテーマに、低炭素・自立循環型住宅・社会の実現に貢献してしていく。 自然の力を利用したパッシブデザインを根本に、地域環境を保全しつつ持続可能な住まいの実現を目指して全力で取り組む。

認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅についての取り組みとして、グループの特徴でもある、高気密・高断熱パネルを使用し、更に、トイレは節水型、給湯器は高効率の物、バスルームやキッチンの水栓も節水型等を使用し、省エネルギー性の高いものを採用する。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。